

中小企業経営学舎の特徴

本講座では、八方※よしを実現する会社を「いい会社」と定義し「あり方」「やり方」をバランスよく学び、どこから見てもだれが見てもいい会社の基礎を作ることを目標に開催します。

最終的には、日本でいちばん大切にしたい会社大賞を受賞できるレベルを目指します。3年間受講し、要件を満たした企業には「堺の大切にしたい会社」として認定します。

- ※八方とは
- 1 社員
 - 2 社員の家族
 - 3 取引先社員
 - 4 取引先社員の家族
 - 5 お客さま
 - 6 地域・社会
 - 7 経営者
 - 8 株主



経営者自らが創りたい会社の姿を明確にし、経営にイノベーションを起こすことを最終成果と位置づけて、体系的なプログラムを提供し、トップマネジメントに求められるコンセプチャルスキルを実際の経営で使えるレベルに落とし込んでいきます。

受講対象者

- 堺市内の中小企業の経営者
次世代経営者+サブ受講者として経営幹部
- 原則、講座の全日程に出席できる方
- 参加上限年数3年まで
※4年目以上の企業はスポット参加3回まで参加可能

令和6年度初受講企業 (1年目)

実践可能な「いい会社づくり」のアクションプランの作成を支援します。経験と知見が豊富な講師陣からいい会社を作るために学ぶ必要のある要素「あり方」×「やり方」を習得します。

多年度受講企業※ (2・3年目)

作成した「いい会社づくり」のアクションプランの実践を支援します。個別フォローによりプランの実施状況を確認し、プラン実践のための改善点を洗い出します。
※多年度受講=令和元年度以降のづくり経営大学、中小企業経営学舎受講

受講のゴール

- 1 会社の課題と目指すべき姿を明確にする（アクションプランの策定）
- 2 活き活きとした社員・活気あふれる会社づくりの方法を学ぶ
- 3 社会性・経済性の両面から「いい会社」に近づいていく手法を学ぶ
- 4 作成したアクションプランの実践をサポートし、いい会社づくりの取り組みをブラッシュアップ



お問い合わせ・お申し込み カリキュラム監修

堺市産業振興センター 中小企業経営学舎
【担当】経営支援課：野内・喜多・小松
〒591-8025 堺市北区長曾根町 183-5
Tel：072-255-6700 / Fax：072-255-1185
Mail：keiei_shien@sakai-ipc.jp

中小企業経営学舎サイト

<https://www.sakai-ipc.jp/news/seminar/post-553.html>

お申込みフォーム

<https://forms.gle/3e3mjYkgbsPYAdmC6>

中小企業経営学舎サイト



申込フォーム



株式会社イマージョン

(<https://immersion.co.jp/>)



組織変革コンサルティング、チームビルディング
人財育成、各種調査、診断等を通じ企業の八方よしを実現する経営の実現に向けて、企業様と一緒に考え、汗をかきつつ企業診断～理念再構築から経営方針書策定までをトータルサポートしています。
人を大切にする経営学舎を運営し、顕彰制度「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞の事務局も務めています。

経営者自らが作りたかった会社・組織を実現する

令和6年度 中小企業経営学舎

「どこから見ても
誰から見てもいい会社」
のつくり方を学ぶ講座



5つの特徴

売上利益を
上げて人を
幸せにする手法
が学べます

好不況に
左右されない
安定成長の手法
を学べます

社員の
モチベーション
を高める手法
を学べます

地域社会・住民
から認められる
手法を学べます

価格競争以外
の高い価値を
提供する手法を
学べます

講義数

全5回

+個別フォロー
+希望者向け補講

期間中、受講各社のいい会社づくりを
しっかりサポートします。

受講料

30,000円

(1社ごと)

※4年目以上の企業については
スポット参加1回あたり6,000円

1社複数名で受講されても追加料金は
不要です。

定員

10社20名程度

(1社2名以上)

原則、経営者または次世代経営者と
経営幹部の同時受講を強く推奨します。

Web申込、添付の申込書にてFaxまたはメールでお申込みください

堺市産業振興センター 中小企業経営学舎

スケジュール

実践
PDCA

1年目初受講企業：アクションプランの策定 / 多年度受講企業：アクションプランの実践サポート

1年目受講企業向け個別フォロー実施 (アクションプラン作成支援)

多年度受講企業向け個別フォロー実施

1回目

講座形式

10月15日(火)
13:00 ~ 17:30

セミナー

企業のあるべき姿を学ぶ
自社の状況を把握する

講座終了後
参加者交流会開催

坂本 光司 / 藤井 正隆
当センター 5F コンベンションホール

2回目

経営者対話

11月5日(火)
13:30 ~ 17:30

経営者対話

経営理念の浸透

榎吉村 代表取締役社長
橋本 久美子氏

逆風に強い

「自ら変化を作り出す会社」の作り方

藤井 正隆
当センター 4F セミナー室④

3回目

企業視察

12月2日(月)
9:00 ~ 17:00

企業視察

経営理念と経営戦略

9:00 ~

榎宮田運輸 代表取締役会長 宮田 博文氏
人事評価制度を必要としない人材育成

13:00 ~

東海パネ工業(株) 代表取締役 夏目 直一氏
手間ひまを価値に！あえて選んだ非効率

藤井 正隆
センターからバスで移動します。

※スケジュール詳細は別途ご案内します。

4回目

経営者対話

1月16日(木)
13:30 ~ 17:30

経営者対話

いい会社を作るまでの過程

ATUホールディングス(株) 代表取締役
岩崎 龍太郎氏

障がい者雇用

藤井 正隆
当センター 5F コンベンションホール

希望者のみ

2月中(予定)

WEB補講

5回目

講座形式

3月13日(木)
13:00 ~ 17:30

各種発表、認定



初受講企業 (1年目)

多年度受講企業

アクションプラン発表 「いい会社づくり」取組発表

※要件を満たした企業を 県の大切にしたい会社 に認定します。

講座終了後
参加者交流会開催

坂本 光司 / 藤井 正隆
当センター 5F コンベンションホール



全期間を通じて、フォローアップ！ 受講者向けに継続的な情報提供を行います。最終的には、日本でいちばん大切にしたい会社大賞を受賞できるレベルを目指していただきます。

日本でいちばん大切にしたい会社大賞
<https://www.htk-gakkai.org/a0013/MyHp/Pub/>



講師紹介



坂本 光司
(さかもと こうじ)

人を大切にする経営学会会長
千葉商科大学大学院商学研究科EMBAプログラム長
静岡文化芸術大学大学院教授、法政大学大学院教授等歴任
他に「人を大切にする経営学会会長」「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞審査委員長等公職多数
著書「日本でいちばん大切にしたい会社1~7シリーズ」「人を大切にする経営学講義」「経営者のノート」等100冊以上。徹底した現場派でこの50年間で訪問した企業は8000社を超える。



藤井 正隆
(ふじい まさたか)

株式会社イマージョン代表取締役社長、人を大切にする経営学会事務局長、千葉商科大学大学院客員教授
大手コンサルティング会社で、コンサルテーション及び研修を担当。独立後、社会性と経済性を両立した経営を実現したいい会社研究と成長変革支援をライフワークに年間120社以上の優良企業を現場視察。経営学を中心にそのメカニズムを研究し。企業事例と理論を融合し分かりやすく伝えている。
主な著書「いい会社の作り方」「後継者の仕事」「いい会社をつくった経営者の言葉」他22冊



山元 証
(やまもと あかし)

合同会社Yサポート代表、中小企業診断士
法政大学大学院中小企業研究所 特任研究員
1954年静岡県生まれ。1978年慶應義塾大学法学部政治学科卒業。4年間の大手百貨店勤務後、親族経営金属部品製造会社で32年間経営に携わり、社員5人の会社を400人規模のグローバル企業に成長させる。2013年国内外の町工場支援のために新会社を設立する。
著書に「町工場の宮沢賢治になりたい」「悶絶アジアビジネス理不尽のススメ」がある。

経営者講話・企業視察

橋本 久美子 代表取締役社長
株式会社吉村

<https://www.yoshimura-pack.co.jp/>
【事業内容】
海苔を主とする食品包装資材の企画、製造、販売等
【主な受賞歴】
「はばたく中小企業・小規模事業者300社」受賞
「新・ダイバーシティ経営企業100選」
第8回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞
中小企業基盤整備機構理事長賞受賞
【会社の特徴(おすすめポイント)】
① 日本茶を主とする食品包装資材の企画製造販売を一貫して行う。茶袋づくりの歴史を牽引。デザインのみならず、日本茶の売り場づくりへの提案、販売に関する幅広いサポートを行っている。
② 現場社員一人ひとりの気付きをお客様満足に反映させるために、全員が発信できる会議形態等さまざまな取り組みを行っている。

宮田 博文 代表取締役会長
株式会社宮田運輸

<https://www.miyata-unyu.co.jp/>
【事業内容】
一般貨物自動車運送事業、貨物利用運送事業
産業廃棄物収集運搬業、建設業ほか
【主な受賞歴】
第13回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 審査委員会特別賞
【会社の特徴(おすすめポイント)】
① 利益追求型の経営により死亡事故を起こしたことから社員を信じる「心の経営」をモットーに経営方針を転換すると、従業員の主体性、仕事に対する姿勢が劇的に変化し、業績が大きく向上。
② 交通事故を無くすことを目的に子どもの絵をトラックにラッピングする「こどもミュージアムプロジェクト」を1台から始め、参加企業は317社ラッピングトラックは1,182台にまで増加した。

夏目 直一 代表取締役
東海パネ工業株式会社

<https://www.tokaibane.com/>
【事業内容】
パネの設計と製造事業
【主な受賞歴】
第6回ものづくり日本大賞経済産業大臣賞受賞
第12回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞 中小企業庁長官賞
【会社の特徴(おすすめポイント)】
① 経営理念を「単品のばねでお困りの方々のお役に立つ」とし、平均受注量は5個、種類もさまざまだが、職人の技能とシステムによる技能の標準化と融合、積極的なIT投資により高い収益性を確保している。
② 人材育成においては、国家資格より難易度が高い社内技能検定を年1回実施と実務講習により高い技能を維持している。

岩崎 龍太郎 代表取締役
ATUホールディングス株式会社

<https://atu.co.jp/>
【事業内容】
駐車場警備、交通誘導警備、施設警備
【主な受賞歴】
第10回「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞審査委員会特別賞受賞
【会社の特徴(おすすめポイント)】
① 「社員の発達を保証し万人が働ける場にします。」を経営方針に、正社員57名のうち22名の障がい者を雇用し、全員が正社員である。
② 高付加価値サービスを提供しており、同業他社比で事故率10分の1、クレーム率3分の1である。